

施設カルテ

施設番号: 3534

施設名: 別府市野口ふれあい体育館

施設の概要	所在地	野口元町12番43号			運営形態	直営(一部委託を含む)						
	所属課	社会教育課			年間運営日数(日)	358.00						
	利用圏域	市域			運営時間※1	開館	09:00	閉館	22:00			
	コミュニティ区分	南部			運営人員(人)※2	正職員			任用職員	5.00		
	施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設				その他						
	中分類	スポーツ施設			指定管理者・委託者等							
	設置目的	地域住民の健康増進並びに競技力向上の場を提供するとともに、社会体育を推進するため設置。市主催講座、バレーボール、フットサル、卓球などに利用されている。				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの類似施設	施設名			距離(m)		
	設置条例	別府市野口ふれあい交流センターの設置及び管理に関する条例				外観						
	施設の現況	開設年月日:H21.4.1/主な利用者:市民/用途地域:商業地域/標高:15.7/駐車可能台数:30										
	建設費(円)	60,650,000										
	取得価額等(円)	133,658,300										
	補助金額(円)											
減価償却累計額(円)	131,258,101											
老朽化比率	98.20%											
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳) 避難所の指定:津波/地震/洪水/土砂/噴火(伽藍岳)/高潮											
土地情報	敷地面積(m ²)	6,953.00										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況	
	野口ふれあい交流センター(体育館)	鉄筋コンクリート	1		722.00	1977/03/01(築46年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	野口ふれあい交流センター(体育館便所)	鉄筋コンクリート	1		23.86	2010/03/10(築13年)	38	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している	
	スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
体育館		1,552,370	567.00	19,340						目的使用	53.80	2506/4654

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している
 ※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している
 ※3: 稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している
 ※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 3534

施設名: 別府市野口ふれあい体育館

収入の状況	項目				利用状況	項目				
	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和2年度 (2020)		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)			
収入	施設使用料収入	796,000	1,069,700	1,552,370	利用者	11,951	12,427	19,340		
	財産賃付料収入・目的外使用料収入	0	0	0						
	負担金	0	0	0						
	その他の収入	0	0	0						
収入合計(円)		796,000	1,069,700	1,552,370	年間利用者数(人)	11,951	12,427	19,340		
支出の状況	直営人に係る支出	人件費	0	0	収支と利用者数の推移	<p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>				
	直営施設に係る支出	光熱水費	0	0		<p>老化状況 耐震化状況 避難所指定 バリアフリー状況 最寄りの類似施設の有無</p>	<p>レーダーチャート</p> <p>老化状況についての判断方法 建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老化対策の検討が必要:2点』 『老化が進行している:1点』 『未登録:0点』</p> <p>耐震化状況についての判断方法 新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』</p> <p>バリアフリー状況についての判断方法 建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』</p> <p>避難所指定についての判断方法 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。</p> <p>最寄りの類似施設の有無についての判断方法 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。</p>			
		工事請負費・修繕料	318,000	0						0
		土地・建物の賃借料	0	0						0
		土地・建物以外のリース料	0	0						0
		施設・設備管理委託料	200,000	0						0
	施設に係る_その他	0	0	0						
	直営事業運営に係る支出	事業委託費	0	0						0
		事業物件費(需用費・役務費等)	0	0						0
	事業運営に係る_その他	0	0	0						
	指定管理料	指定管理料	0	0						0
	支出合計(円)		518,000	0						0
	利用者1人あたりのコスト(円/人)		43	0						0
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)		695	0						0
	稼働日あたりのコスト(円/日)		1,447	0						0
支出に対する収入の割合		153.67%	100.00%	100.00%						
減価償却費(円)		2,958,974	2,958,974	1,399,453						
減価償却費を含む支出合計(円)		3,476,974	2,958,974	1,399,453						
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		22.89%	36.15%	110.93%						